

一般質問

質問した順番で掲載しています。
各議員名の下にあるQRコード*から質問の映像をご覧になれます。

会派代表質問



自民創生
よしはら
吉原

孝



長崎スタジアムシティ周辺の道路整備と交通対策

問 開業に合わせた周辺道路の整備と交通渋滞対策の検討状況を伺いたい。

答 県や市では、車両や歩行者が安全で円滑に通行できるように、主な動線となる長崎駅東通り線などの周辺道路の整備に取り組むとともに、にぎわいの創出に向けた（仮称）Vロードの整備も進めていく。また、開発事業者においては、浦上川線に駐車場へ進入するための付加車線の整備も計画している。

交通対策としては、公共交通の利用促進、臨時駐車場等による駐車場の分散、入退場時の円滑な交通処理などの対応について、開発事業者や県、県警等の関係者と協議、調整を進めている。今後、他都市の事例なども参考にしながら、開発事業者や関係者と連携し、取り組んでいく。



市民クラブ
いづわ
五輪
きよたか
清隆



長崎ロープウェイの延伸に係る検討状況

問 令和元年度に、長崎スタジアムシティ開発事業者からスタジアムシティまでロープウェイを延伸する提案があったが、検討状況はどうか。

答 延伸については、令和元年度にロープウェイの大型化による送客力の強化を含めた可能性調査を実施し、庁内で技術部門も含め継続して検討している。開発事業者とは、仮に送客数が増えた場合、稲佐山山頂展望台周辺の収容力を増加させるための拡幅には技術的な制限があること、住宅地近隣に現在の約3倍の高さの鉄塔が必要となること、鉄塔の建設や用地取得など事業費の増大が想定されることなどの解決すべき課題を共有し、調査を行った索道事業者も交え、検討しているところである。今後も課題解決に向け官民連携で取り組んでいく。



▲長崎ロープウェイ



公明党
むかいやま
向山
むねこ
宗子



災害時のコミュニティタイムラインの作成

問 災害の発生前後に、いつ、だれが、何をするかを時系列で示した「コミュニティタイムライン」を連合自治会や地域防災力の核となる自主防災組織の単位で作成することが危険密集市街地におけるソフト面の対策として有効と考えるが、見解を伺いたい。

答 本市では、地域住民による地域防災マップの作成を推進するとともに、防災訓練や防災講話等において、あらかじめ、どのタイミングでどこに避難するかを家族等と話し合っておくこと、避難する家を家族等と話し合っておくこと、「マイ避難所」の考え方を啓発するなど、地域防災力の向上を図る取組を推進しているが、コミュニティタイムラインの作成支援には至っていない。今後は、自主防災組織に対する地域防災マップづくりと連動したコミュニティタイムラインの作成支援の実施に向けて調整を進めていきたい。



▲市ホームページ「地域防災マップ」



新出島クラブ
たけつぐ
武次
りょうじ
良治



雇用確保対策

問 人口減少対策として最優先すべきは、若者が安心して生活できるための働く場を確保することだと考えるが、どのような対策を行っていくのか。

答 新たに策定した経済再生プロジェクトのアクションプランでは、交流拡大、地場産業支援、新たな産業の創出の3つを重点テーマに掲げ、雇用を意識した取組を進めることとしている。交流拡大については、消費単価の向上などに取り組み、観光の質を上げ、持続性を高めるよう取り組むこと、地場産業支援については、交流の拡大を促した「稼ぐ力」の向上や人手不足対策に取り組むこと、新たな産業の創出については、戦略的な企業誘致や新たな企業立地用地の整備、地場企業の事業拡大等への支援に取り組むことで雇用の確保を図ることとしており、官民連携して強力に対策を進めていきたい。



概要

一般質問

常任委員会の
主な審査内容

議決結果、
請願、人事等

特別委員会
からの報告

各委員会の
構成等

議会の動き